

会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

	所管課	企画政策課
会議名 (審議会等名)	令和元年度 第1回 嬉野市男女共同参画審議会	
開催日時	令和元年9月3日(火) 14:00~16:00	
開催場所	嬉野市中央公民館 視聴覚室	
傍聴の可否	(可) ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数 0人
傍聴不可・一部不可 の場合はその理由		
出席者	委員	辻伸男委員、水山清吾委員、坂本兼吾委員、江口文男委員、 辻田正信委員、諸岡博子委員、森聡子委員、大久保貴美子委員、 岡典子委員、中島恵美子委員、末永忠典委員、小池正人委員、 波田アイ子委員、江口英俊委員
	事務局	企画政策課長、同副課長
	その他	市長 委嘱状交付
会議の議題	1. 開会 2. 市長あいさつ 3. 委嘱状交付 4. 新委員の自己紹介 5. 会長あいさつ 6. 第3次嬉野市男女共同参画行動計画の概要説明 7. 議題 (1) 平成30年度 各課の行動計画取組状況検証・評価について(1回目) 8. その他 9. 閉会	
配布資料	・ 男女共同参画行政のあゆみ(資料1) ・ 男女共同参画に関する中学生意識調査結果報告 ・ 政治分野における男女共同参画の推進に関する法律概要	
審議等の内容	別紙のとおり	

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	企画政策課
議 題	7. 議題 (1) 平成30年度 各課の行動計画取組状況検証・評価について (1回目)		
内 容	<p>事前に配布していた平成30年度 各課の行動計画取組状況調査票について、事務局から説明し、検証・評価を行った。</p> <p>(検証・評価内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本目標Ⅰ「男女がお互いの人権を尊重し、男女共同参画社会をめざす意識づくり」 ・基本目標Ⅱ「男女が家庭と職場において共に協力し、いきいきと活躍できる社会づくり」 		
審議経過	会長	議題(1)の平成30年度各課の男女共同参画の行動計画取組状況について検証していきます。事務局から事前に資料が届いておりますが、しっかり目を通しておくようになっておりました。それでは事務局のほうから説明をお願いします。	
	事務局	【基本目標Ⅰ. 男女がお互いの人権を尊重し、男女共同参画社会をめざす意識づくり】 P1～P6 説明	
	会長	説明の中で質問等ありましたら発言をお願いします。	
	委員	以前より積極的に事業を実施していると思えました。やっと、行政嘱託員の中での研修も一歩前進したと思えます。全てにおいて実施状況が前より充実していると思えました。	
	委員	ケーブルテレビを利用した啓発事業では、なかなか同じ嬉野市でありながら、はがくれテレビの場合は塩田町が主で、テレビ九州は嬉野町が主であり、両方同じものが流れるようお願いをすることはできないものなのか。	
事務局	お願いすれば考えてもらえると思えます。行政放送のほっとステーションについては、市が取材して制作しています。15分番組については、はがくれテレビとテレビ九州で同じものが同じ時間帯に流れるように		

		なっています。それ以外の各ケーブルテレビが自主的に運動会や文化祭などを撮ったものについては別々になっていますが、男女共同参画の内容を取材したもの等については同じものが流れているという状況です。
	委員	最初から両方とも取材を頼むべきである。
	事務局	市民全ての方に情報が行きわたるように今後は検討します。
	委員	吉田地区で女性グループ「笑ってYわい会」が発足した。8月の夏まつりでお披露目した。その中には女性農業者もいる。
	会長	ケーブルテレビによる嬉野市全域への啓発には課題があるので、何らかの形でいい方向が出てくればいいと思います。
	副会長	「多言語による情報提供」について、会社が一戸建ての家にベトナム人の従業員を住まわせており、そこに防災行政無線が付いているが、「うるさいだけ。わからない。」という。災害の時に最大音量で流れても日本語は外国人にはわからない。地震の時等は多言語で流れてきますが、それ以外はほとんどが日本語だけである。だんだん外国人在住者が増えてくれば、多言語で行政の放送を今後考えていかななくてはならないと会社の会長と話をしていた。緊急の時には伝達できるようにしなければいけないと思っている。
	委員	韓国からの観光客が多い。観光客にも対応できるよう多言語は必要である。
	副会長	旅館、ホテルには、バリアフリースターセンターが作成した多言語で表示した避難誘導ボードがあり、多言語での表示を勧めている。また、点字による館内の案内も勧めている。
	委員	「おお〜い！お茶」の寸劇は90%以上の方が理解できたということで寸劇で啓発していくことは本当にいいと思います。今度は、子育てバージョンを作ってもらえたらいいなと思います。
	委員	人権擁護委員で前の男女共同参画審議会委員だった方を中心に男女共同参画社会の特におじいちゃんやおばあちゃん世代を考えようということで色々話し合っって寸劇が出来た。子育て関係は他に得意な団体で寸劇を作られるといいと思います。

会長	今回の市報を見ると、子育てに力が入れているような感じがします。情報発信や新しい委託先も成立していて、かなり充実させていると思います。
事務局	子育て支援センターやこどもセンターの担当は子育て未来課になりますので、寸劇については担当課にも話をして連携していきたいと思います。
会長	ぜひ、外部への啓発の出発点としてお願いします。
委員	「押しかけ講座」とあるが、紙しばいやジェンダーかるたとはどういうものですか。
委員	紙しばいは、男女共同参画の内容で、家事をしていた妻が入院し、その間、夫は家のことが何もできなかったため、男性も自分で出来る分は自分で行い、家庭内で協力していきましょうという話。ジェンダーかるたは、男女共同参画の内容が書いてあるものです。
委員	老人会で押しかけ講座をおこなっていらっしゃるようですが、中学校や婦人会などいろんな場で披露したらいいと思います。中学生も学習しているようですので、頭に入りやすいと思います。
委員	この前、塩田 JA 式部の会で紙しばいをしてきました。成人式では、男女共同参画についてのアンケート調査をしますが、男女共同参画の言葉自体が分かっていないようですので、いろんな場で押しかけ講座をするのはいいかもしれません。
委員	中学校では、性教育の充実だけではなく、男女共同参画も一緒にやっていけたらいいと思う。
会長	ジェンダーとは、文化的な男女の違い、つまり文化的に男女の役割が固定化した問題であり、男女共同参画を早く言えば、男女平等参画の事である。東京都は平等参画と使っている。
副会長	小・中学校の子どもたちは既に男女共同参画を教育の中で勉強しているので私たちよりはるかに進んでいる。子どもたちよりも卒業してしまった私たちが勉強しなければいけない。嘱託員会のように行政嘱託員が一堂に会している場で啓発する場合に紙しばいは後ろの人が見えにくい、伝わりにくいということで寸劇を実施していただいた。紙しばいも大き

		<p>なスクリーン等でできればインパクトがあるかも知れませんが、小さな集会、集落ごとの集会の時でないとい紙しばいは現実的に難しいと思う。行政嘱託員会は案件がたくさんあり、2時から4時ぐらいまでみっちり各課の連絡事項等がありますので、その中で15分ほどの寸劇がぎりぎりだった。結果、インパクトはあった。</p>
委員		<p>男性にとっての男女共同参画の中の男性の料理教室では、平成30年度に4回開催されているが、課題・問題点で働き盛りの男性の参加が少ないとある。これは平日に開催されているのか。これを休日に実施すれば若い人でも参加できるのではないかと思う。男女ネットワークでも以前、料理教室を開催し30人ぐらい男性が参加した。日程の問題があるのではないだろうか。</p>
委員		<p>何回か参加したことがあるが、昼食を中心として10時から12時ぐらいまで調理して会食する。嬉野町と塩田町の交互に料理教室が開催されており、土、日ではないと思う。若い人は働いているので、高齢者がたくさんみえる。内容は非常にいいことですが、問題点の改良をしていただければと思う。</p>
委員		<p>若い男性は学校で教わったりしているので、女性よりも料理上手だったりする。高齢の方が必要なのかなという感じはする。若い方を対象にする必要はない気がします。</p>
委員		<p>若い人は意外と料理をやっている。高齢の方がなかなかできない。</p>
委員		<p>大草野地区地域コミュニティの健康福祉部会では、日曜日に開催し男性の方とも一緒に料理します。若い人も参加するし、上手です。</p>
委員		<p>課題とするのであれば、夜に実施するとかになると思うが、この料理教室の目的が、高齢者になって、場合によっては奥さんが早くお亡くなりになられたような時に、自分で簡単に栄養がある料理を作れるようになるのが目的ですから、若い方を中心にするのであれば、地域コミュニティでするなり、土・日にするなりすればいいと思う。</p>
会長		<p>コミュニティ活動では、こういう課題が出ていませんか。</p>
副会長		<p>地域コミュニティの中でも取り組もうという項目に挙げていけばできる。</p>

会長	地域コミュニティの課題のような感じもしないでもないですね。
委員	轟・大野原地区地域コミュニティでは、料理教室は実施していないが、若い方を対象として地域コミュニティで実施もできる。調理場はよく使っている。高校が合宿をして食事をするために父兄が調理したこともある。
会長	地域コミュニティの一つの事業としては大事なことだと思う。
副会長	これから地域コミュニティの年間行事計画の中に入れておかないといけない。
委員	高齢者の年代は、小・中学校の時は男性は技術、女性は家庭科だった。今は全部平等なので、男子は料理が上手。おそらく40歳、50歳近くまでは料理をされると思う。問題は高齢者だから市は高齢者を対象に実施しているのではないかと自分は納得している。
委員	昔と違うところは、今は高齢者も買い物かごをもって買い物している。上手く料理は出来ないが、それなりの料理はやっていると思う。
会長	栄養価、糖尿病予防の減塩食などの調理が多かったような気がするので、高齢男性を対象としている感じを受けていた。
委員	「性の多様性に関する理解の促進」では、学校で制服の検討や研修があったということで先生たちの意識が変わったと思う。一般市民のLGBTの意識も変わってきて、随分理解が進んだと思う。
副会長	現在、検討委員会があり、Tシャツも男女兼用、ブレザーもボタンを左右変えられるような制服がある。いよいよ明確な提示を受けて、どれかを選択していく段階にきている。
委員	昔は規則に従って泣く泣く定められた制服を着ていっていたが、今は検討するようになり、理解が進んできたと思う。
副会長	制服メーカーもよく考えている。スカートも、ボタンを一つ詰めればキュロットになる。自転車で通学する生徒のスカートがめくれないようになっているのもある。
会長	それでは次の基本目標Ⅱの説明をお願いします。

事務局	【基本目標Ⅱ．男女が家庭と職場において共に協力し、いきいきと活躍できる社会づくり】 P6～P12 説明
会長	事務局からの説明に対して、質問等いかがでしょうか。 入札資格条件に男女共同参画社会貢献度評価を導入するというのは、随分前から東京都では導入していると聞いていたので、嬉野市で導入するとしたらどういうイメージなのか。イメージがわきにくい。可能性としてどうなのか。モデルがあるのか。
事務局	担当が建設・新幹線課になっていますけど、ハード整備については導入されていないと思いますが、イベント委託などの入札時に点数化してプロポーザルで選定する時に社会貢献度などで男女共同参画について整備している事業所を評価するため導入されていると思われます。建物や道路などの工事関係の入札には向いていないと思います。よって、国土交通省の様式には男女共同参画の点数を入れることが難しいということだと思います。
会長	国土交通省の様式は市町では利用しにくい形で作成されているのでしょうか。
副会長	入札参加資格の必要要件が国の様式で決まっていて、それを参考に嬉野市の道路整備や建物を建設する時の入札参加資格に用いているという事でしょう。だからこの様式に男女共同参画の視点を入れにくいという事でしょう。
会長	文化・スポーツ振興課はどのようなことをする課なのか。社会教育の分野なのか。
事務局	リバティを使った文化事業の誘致としてコンサートや劇、落語の誘致をしたり、スポーツの方では、合宿の誘致や外国からのオリンピック事前合宿の誘致などです。
会長	生涯学習や社会教育は男女共同参画を推し進める非常に基幹的な役割をすることでかつてはあったと思いますが、それとは違うニュアンスがあるように感じます。市民協働推進課から企画政策課に所管が変わりましたが、企画政策課と文化・スポーツ振興課とは連携がありますか。
事務局	人権関係が今まで複数課で行っていた業務を文化・スポーツ振興課に一

		つにまとめています。また、家庭の中での男女共同参画については文化・スポーツ振興課が取り組んでいます。市民全体に向けての取り組みが企画政策課になります。
会長		明確でないと取り組みにくいという印象を持つが、現実的にはどうでしょうか。
事務局		男女共同参画も家庭や職場などでの取り組みがあり、職場については観光商工課、学校関係であれば学校教育課であるなど様々な分野があります。
会長		それを取りまとめるのが今まで市民協働推進課だった訳で、それが今度から企画政策課になる。文化・スポーツ振興課はそれに対してどうなるのか。
事務局		家庭の中や生涯学習での男女共同参画の取組みになります。
委員		地域コミュニティにおける男女共同参画の推進ですが、現在女性は事務局長1名ですか。また、区長は女性が1名いたと聞いていましたが。
委員		吉田地区地域コミュニティでは、女性の事務局長が4月に誕生したが7月から不在です。
副会長		女性の区長は4月に交替され、現在女性はいません。行政嘱託員は今回の大雨時でも自分の家よりも地域で土砂災害が起きていないか事前に広報したり常に考えていないといけない。大変であるが、できないことはないので女性もできると思う。
会長		また女性が増えていけばいいと思います。 家族経営協定は新規0件ですが、どこかで停滞しているのでしょうか。
副会長		協定を結んでも継続するのが精一杯です。真っ先にお茶農家に取り組んでいただいた。父母はお茶が忙しい時期を除いては基本土・日は休んで温泉旅行に行ったり、息子夫婦はゴルフに行ったり、子どもたちを遊びに連れて行ったりできる環境をつくるために家族経営協定を結ばれた。経営主が息子だとすれば、息子から父母は給料をもらう形になる。自立した経営ができるようになるため経営協定を結ばれている。事業が上昇し新たに規模拡大を進め売り上げが上がれば経営協定もどんどん増えてくると思うが、なかなか難しいところである。特にお米も価格が下が

	<p>委員</p> <p>事務局</p> <p>委員</p> <p>会長</p> <p>事務局</p> <p>会長</p> <p>委員</p> <p>会長</p>	<p>ってきたし、耕作放棄地も出てきたし、上向きでないところは難しい。</p> <p>女性活躍のためのネットワーク支援とありますが、これはよその団体との交流ということか。</p> <p>市内団体や他市町の団体も両方です。</p> <p>9月1日に佐賀市、唐津市、小城市、多久市、神崎市、嬉野市の6市の女性団体の交流会があった。鹿島市は水害があつて欠席だった。50人ほど集まった。嬉野市からも男女ネットワークで参加した。男女共同参画を推進するグループなので男性も加入してほしいという事だった。交流会に参加してとてもよかった。</p> <p>他にご意見ありませんか。あと何回審議会がありますか。</p> <p>あと1回予定しています。今回配布したのは基本目標のⅢまでを配布しておりますが、あとⅣ、Ⅴがありますので、次回の審議会の1週間前ぐらいまでには資料を追加で送付します。次回は、基本目標Ⅲ、Ⅳ、Ⅴの検証になります。</p> <p>全般的にみて、少しずつ進展しているというのが長年の感想です。</p> <p>佐賀県警本部長に女性が就任した。九州では初めてで、全国でも4番目だそうです。</p> <p>少しずつしか動かないものだと思いますが、時々、ガンと動くものがあればいいと思います。</p> <p>以上で議題を終わります。</p>
その他		